

2020年10月26日

日本ユニシス
通信型ドライブレコーダー「無事故プログラムDR」に新機能
常時録画アップロード機能をリリース。あおり運転、ながら運転も「可視化」！
～ 社用車の安全運転を支援し、事故のない社会へ～

日本ユニシスは、法人向けに提供している通信型ドライブレコーダー「無事故プログラムDR」に、SDカードを抜かずに常時録画映像を確認する機能を新たに追加し、10月22日から提供を開始しました。本新機能は、GPSによる1分間毎の位置情報の送信を基にドライブレコーダーのSDカードに記録された常時録画映像がLTE回線経由でアップロードし、「運行経路」上に反映されるため、Webサイトに表示される地図上の走行ルートから地点・時間を選択するだけで、SDカードを抜かずに最大4分間の映像を取得できます。

日本ユニシスは、「無事故プログラムDR」の提供を通じ、社用車の安全運転の実現と事故の無い社会の実現を目指します。

【背景】

近年、危険運転が社会問題化しており、2019年12月のながら運転の厳罰化に加え、2020年6月、あおり運転の厳罰化も施行されました。社用車管理者にとって、ドライバーの危険運転を抑制することは大きな課題となっています。

また、お客さまとのヒアリングから、事故発生時に対状況を早めに把握し、事故や危険運転時だけでなくその前後の映像も併せて確認したいことが分かりました。

こうした声を受け、日本ユニシスはSDカードを使わず、確認したい地点・時間をWebサイトから選択し、直ちに最大4分間の映像を確認できる新たな機能をリリースしました。本機能は、「無事故プログラムDR」の基本サービスとして、すべてのお客さまにご利用頂けます。

【新機能の概要】**1. 見たい映像を地図上の走行ルートから選択でき、万が一の事故発生時の早期対応およびドライバーの安全教育に役立つ**

ドライブレコーダーのSDカードに記録された常時録画映像は回線経由でアップロードされ、「無事故プログラムDR」管理サイトの「運行日報」機能の「運行経路」画面より、映像を確認したい地点を選択するだけで、最大4分間の映像を取得可能です。「危険通報」画面よりプルダウンで「常時録画」を選択し、アップロードされた常時録画映像の確認もできます。

万が一事故が発生した際、取得したい映像の時間が分からなくても、地図上の走行ルートから選択でき、事故発生地点および発生時前後の映像の確認ができます。

また、日常同じ経路を運行しているドライバーに対し、地図上から同じ場所の運転が良いドライバーと運転が悪いドライバーの常時録画映像を比較し、危険ドライバー、新人ドライバーに対する安全教育に役立てることもできます。

2. 見たい映像を開始日時と終了日時の直接入力により選択でき、あおり運転への早期対応、ながら運転違反の芽を摘む安全・安心の実現

ドライバーの日常運転録画が開始日時と終了日時を直接入力するだけで、取得したい映像（最大4分間）が

アップロードされ、確認できます。日常運転録画の確認により、あおり運転など危険運転防止の効果が期待できます。更に、車内カメラを併用することにより通常運転時の脇見運転、ながら運転の把握にも活用でき、ドライバーの安全運転管理をすることができます。



【期待される効果】

- ① 現場社員へのSDカード回収やデータ抽出など煩わしい指示が不要となり、地点あるいは時間の選択により、見たい映像を直ぐに自動的に入手できますので、万が一の事故発生時には早期対応が可能になります。これにより、事故対応の効率化にも効果が期待できます。
- ② 今まで危険運転が発生した際にしか取れなかった映像が、日常運転時にも取得できるようになり、ドライバーの安全運転意識の向上に効果が期待できます。社会問題化しているあおり運転、ながら運転の可視化、早期把握は、ドライバー自身の安全運転意識の改善につながり、危険運転抑制に効果的な施策となります。
- ③ 同じ運行ルートの先輩ドライバー、および優秀なドライバーの常時録画映像を参考にすることにより、新人ドライバー教育への活用効果も期待できます。

【今後の取り組み】

「無事故プログラムDR」は、今後も事故のない社会の実現に向けて、ドライバーの皆さま、社用車管理者の皆さまの安全運転を支援する機能を開発していきます。

以上

■ 関連リンク：

・法人・運行管理者向け「無事故プログラムDR」 <https://dr.unisys.co.jp/>

※無事故プログラムDRは、日本ユニシス株式会社の登録商標です。

※その他記載の会社名および商品名は、各社の商標または登録商標です。

※掲載の情報は、発表日現在のものです。その後予告なしに変更される場合がありますので、あらかじめご了承ください。

<本ニュースリリースに関するお問い合わせ>

https://www.unisys.co.jp/newsrelease_contact/